



英語のジョーク宅配便

Vol. 54 April 11, 2011

OUR MISSION STATEMENT

「人を知る最善の方法は、苦しい仕事を一緒にすることと、ジョークを言うこと」と言います。これを「英語で発信」というのが本紙の使命で、受動から能動への一歩です。

「英語のジョークを楽しむ会」が活動領域をさらに広げようという試みです。

地球の一体化が益々進む時代、「英語でジョークを」は、新しい意義を加えるでしょう。

英語のジョークを楽しむ会 代表・宮本倫好

- 本紙は、原則として、毎週月曜日に配信します。
- 執筆者は右の五名の本会会員です。相原悦夫、安藤雅彦、岡田茂富、土屋政雄、豊田一男

■□本日のお届け品：ふたえにしてくびにかけるじゅず



A nearsighted minister glanced at the note that Mrs. Jones had sent to him. The note read: “Bill Jones having gone to sea, his wife desires the prayers of the congregation for his safety.”

Failing to observe the punctuation, the clergyman announced: “Bill Jones, having gone to see his wife, desires the prayers of the congregation for his safety.”

【笑いのツボ】

文章に無頓着な数珠屋の主人に句読点の大切さを教えようと、近松門左衛門が書いたとされる注文書の一節が表題の文句。数珠屋が「二重にして首にかける数珠」を持ってきたら、「二重にし手首にかける数珠」を注文したのに、これでは長すぎると突き返し、逆なら、短すぎるとやはり突き返すつもりだったとか。

本日のお届け品では、愛する夫の無事を祈ってもらおうとしたやさしい妻の気持ちだが、カンマの位置の取り違えで、妻に殺されかねないから身の安全を祈ってくれという恐妻家の願いに変わってしまいました。

- 今回の担当は、土屋政雄でした